

第26回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成26年8月20日（水） 13：00－13：50
2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室
3. 出席者
 - (1) 委員
葛西委員長、松井委員長代理、青木委員、中須賀委員、松本委員、山川委員、山崎委員
 - (2) 政府側
山本内閣府特命担当大臣（宇宙政策）、阪本内閣府審議官、小宮宇宙戦略室長、中村宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官
4. 議事要旨
冒頭、山本大臣から以下のような挨拶があった。

山本大臣：

- ・本日は、宇宙政策委員会第2期スタート後、初めての委員会。この素晴らしいメンバーで今後2年間宇宙政策を審議いただけることを嬉しく思う。
- ・宇宙政策をめぐる環境は大きく変化しており、安全保障と連携した宇宙政策の在り方や、産業基盤の維持強化に資する中長期ビジョンについて検討していく必要がある。
- ・本委員会の審議内容を基に、今後の宇宙政策の「骨太の方針」が作られていくことになるため、本日の議論は極めて重要。精力的なご議論をお願いしたい。

(1) 宇宙政策委員会 基本政策部会 中間取りまとめ（案）について

「宇宙政策委員会 基本政策部会 中間取りまとめ（案）」について、資料1及び資料2に基づき、中須賀部会長から説明を行った後、審議を行った。審議の結果、資料1及び資料2については、一部修正の上、委員会として了承された。なお、修正については委員長に一任された。

中間取りまとめ（案）については、委員から、以下のような意見があった。

- 本資料はよくまとまっているが、今後30年から50年を見据えたビジョンが不足していると感じるので、「中間取りまとめ」以降の議論でそうした要素を盛り込んでいただきたい。
- 資源・エネルギーを含む「広義の安全保障」や人材育成といった点についても今後検討し、盛り込んでいただきたい。

以上